

第134回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

まなこ 心ころ
『眼をひらく 心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2015年8月20日(木) 午後6時30分～8時30分	
講 師	戸次 公正 氏 (大阪教区 南溟寺住職)	
講 題	『あらゆる衆生と共に』	
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈 (同朋奉讃式)
	6時45分	講 義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会

講師紹介

戸次 公正 (べっき こうしょう)

1948年大阪生まれ。大谷大学大学院修士課程終了。真宗大谷派南溟寺住職。相愛大学非常勤講師。

著書に、『意味不明でありがたいのかーお経は日本語で』(祥伝社)、
『親鸞の詩が聞こえるーエッセンス・正信偈』(東本願寺出版)。



先生からのメッセージ

「生きる」ということの内実には、単独ではなく「他者との共存」ということが伴います。しかも、他者とは人間をもふくむ衆生のことであります。

はたして我々は「あらゆる衆生と共に」という課題を見出していけるのでしょうか？

人間中心の眼を、衆生の方向から視つめ直してみようではありませんか。そこから心がひらかれてきます。

いつでも・どこからでも聞ける "テレホン法話"、お電話ください。Tel.058-265-0033